

2004年9月7日

報道関係各位

株式会社 構造計画研究所

構造計画研究所 アジア太平洋諸国で Nika 社製品の販売総代理店に

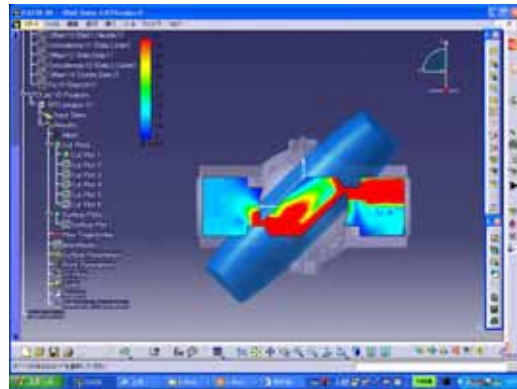
株式会社 構造計画研究所（本社：東京都中野区、資本金 10 億 1,020 万円、社長：服部正太）は、これまで日本国内で総販売代理店として販売していた Nika GmbH 社（独、本社フランクフルト）製品に関して、今後アジア太平洋諸国での販売およびチャネルマネージメントを手がける。

エンジニア向けの熱流体解析ソフトの開発元である Nika GmbH 社は、構造計画研究所をアジア太平洋諸国における総販売代理店として任命した。これにより構造計画研究所は『EFD.Lab』と『EFD.V5』の 2 製品をアジア太平洋諸国で販売することになる。『EFD.Lab』及び『EFD.V5』は設計者向けの熱流体解析シミュレーションツールであり、そのうち『EFD.V5』はダッソー・システムズ社（仏、パリ）のハイエンド三次元 CAD『CATIA V5』に完全統合されている。構造計画研究所は、既存の日本市場に加えて、韓国、中国、香港、台湾、オーストラリア、ニュージーランド、タイ、ベトナム、シンガポール、インドネシア、マレーシア、フィリピン、インドなどでのリセラーを確保し、教育するとともに、EFD.V5 に関しては IBM と IBM ビジネスパートナーと共同して市場を広げる方針である。

これにより構造計画研究所はそのビジネス範囲を日本からアジア太平洋諸国に広げ、家電業界、自動車業界を中心に、重工業界、航空業界、工作機械その他製造業向けに設計者向け熱流体解析ソフトを提供し、今後 3 年間で 200 本、5 億円のビジネスを計画している。構造計画研究所は Nika がこれまで開拓してきた各国の CAE 販社を引き継ぎ、新たに代理店を開拓することによって、20 社程度の代理店を経由した製品の販売をする。

2000 年 3 月に構造計画研究所が Nika GmbH 社の日本総販売代理店になってから、両者は常によりパートナーとしてビジネスを行ってきた。「Nika のテクノロジーを用いると、製品の設計サイクルにシミュレーションを導入することが簡単にできるので、PLM（Product Lifecycle Management）の実施も現実的になります。」と、構造計画研究所 SBD 営業部 マーケティング担当部長の角家強志は語る。「Nika の製品は 我々の SBD 製品のコンセプトに非常に合うもので、日本の企業の生産性を上げ、利益を向上させるための強力な味方となります。」と角家は言う。「構造計画の営業活動ならびにマーケティング活動により、松下電器、日立、キャノン、三菱、東芝、NEC、オリンパス、三洋電機、川崎重工、富士通、スズキやリコーのような優良銘柄企業に弊社製品が導入されています。」とは、Nika GmbH の CEO、社長である Roland Feldhinkel の言葉。「さらなる協業により、アジア太平洋諸国のあらゆる企業に Nika 社のテクノロジーを提供する近道ができるでしょう。」と彼は続ける。

EFD.V5 画面イメージ



画面イメージは、Web サイトからダウンロードできます。 http://www.kke.co.jp/news/2004/doc/EFDV5_img.ppt

Nika GmbH について

1999 年創設。COSMOSFloWorks や EFD.Lab、EFD.V5 などの熱流体解析ソフトウェアを開発。これらのプログラムはエンジニアリングフルイドダイナミクス(EFD)に基づくもので、既存のコンピュータシミュレーションフルイドダイナミクス(CFD)とは全く別のアプローチを持つ。CFD プログラムと同じ数学的基礎に基づきながら、EFD プログラムは技術者の立場に立って開発されている。NIKA GmbH はドイツ、フランクフルトに本社を持つ。Nika 製品は選り抜かれたリセラーにより以下の地域で販売されている：アメリカ、日本、オーストラリア、フランス、イギリス、ベネルクス諸国、スカンジナビア、イタリア、スペインその他各国 Nika の顧客には、Intel、LG Electronics、Siemens、Thyssen、RWE、Miele、Friedrich Grohe、Continental、Delphi、TRW、Eastman Kodak、Northrop Grumman、OCE、NASA、Bell Helicopter and Dräger を含む 700 以上の企業が挙げられる。

構造計画研究所について

1959 年創設。現在、ネットワーク、マルチメディア、情報通信、移動体通信分野から建設、製造分野に至るまでの広範かつ最新の IT 技術を駆使したソフトウェア開発ならびにソフトウェアプロダクトを提供。さらに OR・シミュレーション手法を用いた工学・製造分野におけるコンサルティングサービスやマーケティング分野におけるコンサルティングサービスも行う。また建設・環境分野における数値解析コンサルティングサービスや建築・構造設計分野でも強みを発揮しており、様々な業界に対し、多様なソリューションを提供する。

本リリースの内容に関するお問い合わせは下記へお願い致します。		
	本ニュースの詳細について	ニュースリリース配信について
担当者	株式会社構造計画研究所 SBD営業部 マーケティング担当 川村 榮子	株式会社構造計画研究所 コーポレートコミュニケーション&マーケティング部 広報担当 佐藤仁宣、栗本有紀子
TEL	03-5342-1051(直)	03-5342-1141(直) 03-5342-1100(代)
FAX	03-5342-1055	03-5342-1241
e-mail	eiko@kke.co.jp	kkeinfo@kke.co.jp
住所	〒164-0012 東京都中野区中央4-5-3	〒164-0011 東京都中野区本町4-38-13
H.P.	http://www.sbd.jp/	http://www.kke.co.jp

構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。

本文中に記載されている社名は各社の商標または登録商標です。